

御蔵島村 議会だより



掲 載 記 事・・・・・・・・・・・・・・・・

1 第4回定例会について

- 1) 議長頭文
- 2) 議決事項
- 3) 一般質問
- 4) 議長活動報告

頭文

議長 栗本 道雄

年末・年始と御蔵島としては比較的穏やかに過ぎましたが、寒さが厳しくなるにつれ西風が強くと定期船の欠航が続く御蔵島の冬が訪れています、村民の皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年暮れの衆議院選挙及び都知事選挙では、3年以上に及ぶ民主党による政権から、ふたたび自民党を主軸とする政権に変わり、私たち島嶼に理解の深かった石原前都知事より猪瀬都知事へと大きな変化がありました。

平成25年4月からは改正延長された新しい「離島振興法」が施行されます。離島の基盤整備はもちろん振興・発展には離島振興法による確実な予算措置を期待したいところです。

また、身近な所では消費税の増税がほぼ間違いなく実施される模様です、離島に住む私たちは常日頃から都会に住む人達よりも多くの税金や運賃を負担しています。全国の離島と一丸となり少しでも消費税等の税率の軽減が図れるよう努力したいと思います。

昨年11月には「御蔵島村総合防災・安全点検」が実施され、御蔵島の現在置かれている現状や問題点、改善して行くべき事柄などが話し合われました。備蓄や避難場所、電力やガスといったエネルギー。災害弱者である老人や子供達への対応、島内や島外との情報伝達の方法等々、様々な問題があります。災害発生直後から数日間、数週間、あるいは数ヶ月先までを見据えた災害に強い御蔵島を目指さなくてはなりません。多額の予算を必要とする事柄もありますが、村や東京都、関係機関と連携して、何よりも住んでいる島民の意見や気持ちをくみ上げて今後の方策の決定と実施を村に働きかけていきます。

皆さんの声を是非、議会や議員にお寄せください。

平成24年第4回定例会 議決事項

平成24年第4回定例村議会が、12月12日（水）に開会され、24年度補正予算4件（承認1件含む）、条例2件、規則2件を議決しました。議決された議案は、次のとおりです。

〔補正予算〕平成24年度

（単位：千円）

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計（3回）	1,098,963	1,945	1,100,908
一般会計（4回）	1,100,908	588	1,101,496
国保会計（事業）（3回）	61,017	2,118	63,135
国保会計（直診）（3回）	76,497	△2,954	73,543
介護保険会計（事業）（2回）	19,691	△217	19,474
介護保険会計（サービス）（2回）	636	△257	379

〔条例ほか〕

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第1号	御蔵島村離島高校生等就学支援助成金交付条例	平成24年12月12日	原案可決
発議第1号	御蔵島村議会傍聴人取締規則の一部を改正する規則	平成24年12月12日	原案可決
発議第2号	御蔵島村議会委員会条例の一部を改正する条例	平成24年12月12日	原案可決
発議第3号	御蔵島村議会会議規則の一部を改正する規則	平成24年12月12日	原案可決

議案の解説

一般会計補正予算（第3回）について

都知事選挙・衆議院議員選挙・国民審査に係る経費。

一般会計補正予算（第4回）について

歳入：補助金差額の精査。オリンピック・東京国体関連助成金の追加等。

歳出：各種事業契約金額の差額を精査。

国保会計補正予算について

レントゲン購入費の差額を精査。保険給付費の増額等。

介護保険会計補正予算について

介護給付費負担金の返還。

御蔵島村離島高校生等就学支援助成金交付条例について

高校等進学者の保護者等に対して助成金を交付することを定めた条例。

御蔵島村議会傍聴人取締規則の一部を改正する規則について

議会を傍聴する際の録音・撮影などを制限するための改正。

御蔵島村議会委員会条例の一部を改正する条例について

地方自治法の改正に伴い、議会に設置された委員会の委員の選任方法等を規定するための改正。

御蔵島村議会会議規則の一部を改正する規則について

地方自治法の改正に伴い、本会議において公聴会の開催、参考人の招致をできることとする改正。

一般質問

栗本 寿晃 議員

三宅島森林火災における当村の対応について

【質問】 情報を入手した村は、村内放送以外にも、村民の安全を守るため最善を尽くされたと思うが、もう一步先を進んで、一番近い隣島の災害なので、消防団の災害派遣、災害対応している方々に、御蔵の源水を送る等の懐の広い行政を期待したい。

(回答) 副村長 村長から三宅村長へ消火、災害後の対応等について協力を申し出た。また、村は、東京都総合防災部から情報提供要請を受け、土曜日、日曜日職員が出勤して、経過を観察、延焼の変化についてその都度情報提供を行った。三宅村及び三宅島警察署に源水を送付した。

道路の除草工事に伴う処分場所の指示について

【質問】 刈り取った草木類は、工事発注の際、指定処分場所が明記されると思うが、崖下への投棄が確認された。村の指示は適正な処分方法か。

(回答) 総務・民生係長 受託者からの申請により処理している。従前は焼却場上の処分場を指定していたが、受け入れ容量に限りがある。景観等を極力損なわず、自然環境への配慮を条件に所定の手続を踏んだ上で許可している。

公道を車庫代わりに利用している理由について

【質問】 ごみ収集車を公共道路上に置いている理由は、また、村の管理職や身内と思われる人の車等が、何年も都道を車庫代わりにしている。村はどう考えるか。

(回答) 総務・民生係長 ごみ収集車は、収集開始場所が役場からであり、三宅支庁の承諾を得て、有効活用として駐車している。

(回答) 副村長 都道使用については、道路管理者である支庁と連絡をとり、支庁の指示に従う。

議員行政視察への村長及び職員同行について

【質問】 議員行政視察に村長及び村職員が同行したが、村長自らが視察しなければならないほどの重要案件なのか。また、公費による出張旅行中に私費で「龍馬記念館」へ視察を行った経緯の説明を。

(回答) 副村長 村の基本構想は、御蔵島の将来像として「人口500人の実現」を掲げている。土地の有効活用、定住促進が重要なテーマであるが、そこで大きな課題となるのがエネルギー問題。安定的な発電量を確保するには、再生可能エネルギーの確保が強く求められ、電力関係設備の増設等は不可欠。太陽光、風力、水力、波力等、さまざまなエネルギーの多彩な活用が必要。幸い御蔵島は豊富な水資源の島であり、全国でも再生可能エネルギーの活用で先駆的な高知県梶原町の小水力発電等を、村長が自ら、担当職員の人材育成も視野に入れ、先進地視察を実施した。

【質問】 公費による出張旅行中に私費で「龍馬記念館」へ視察を行った経緯の説明を。

(回答) 副村長 視察先の歴史や概要を理解することは、円滑な交流や情報収集を行ううえで、重要な要素だと考える。

村道黒崎高尾線工事について

【質問】 林道路面改修工事で、村職員立ち会いをしていたにも関わらず、構造図に反する施工を指摘しなかった。検査結果によっては工事やり直しとなるが、村の責任を理解しているか。工事完了検査は終わったか。

(回答) 産業課長 林道黒崎高尾線の管理は東京都。都は奥の方から改修工事をしており、本工事は現下の安全確保の面から、村が路面補修を実施している。今回の指摘は、職員への指導が足りなかったと反省している。この工事は迂回路が無いので、早期のコンクリート打ち込み完了を指示した。今後は、標準施工をしていく。工事完了届は出ていない。

ボロ沢橋機能維持について

【質問】 数年前に塗装工事をしたが、鋼材接続箇所の塗装がはげ落ち、錆びが浮いている。老朽箇所の点検、交換もせずに、単純に塗装工事のみしているのか。

(回答) 産業課長 林道黒崎高尾線は、東京都が管理しており、橋梁についても調査・対応を要望していく。

松枯れ対応について

【質問】 松枯れ対策として薬液を注入してきたが、村内でまだ松枯れが出ている。枯れれば個人所有の松も公費にて処分するのか。

(回答) 産業課長 村内の松は薬剤注入を完了している。今年度、鉄砲場より上の松を実施予定。農協事務所横の松が枯れているが、松くい虫の影響でないことを確認しているが、原因は不明。松くい虫対策は薬剤注入しか方法がない。感染した松は、個人所有も含め、伐採、焼却処分が必要と考えている。

災害未然対応について

【質問】 学校裏が崩壊すると村内全域の電気が遮断する。小離島ゆえに本復旧までは時間がかかり、長期間村民は電気のない生活を強いられる。校舎前等に設備を移すなど、より安全・安心を確保する考えはあるか。

(回答) 副村長 島の送電線は1系統のみで、松が倒れて一部が断線した場合でも、断線箇所以降の住宅等に送電されない。学校前送電線の地下埋設化を図ることは、十分想定されるが、電力事業者の負担となる。御蔵島の地形から、土石流危険溪流、急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所、特に発電所敷地の奥も土石流危険溪流に指定されている。送電線の地下埋設化を含め、安全対策を電力事業者と協議しているが、砂防ダム等の建設を東京都に要望するなど、リスクの低減を図る方策を引き続き粘り強く進めてまいりたい。

本沢ヶ下住宅予定地の未整地箇所について

【質問】 購入した土地の約2割が未整地。土地購入から設計、造成までの費用は、この土地に何戸建設するか。未整地部分も含めて説明願いたい。

(回答) 産業課長補佐 土地購入6,744,000円、造成設計2,887,000円、工事代34,125,000円の合計43,756,000円。未整備の土地は住宅使用者に畑等で活用してもらうよう検討している。建設個数は、現在設計中だが、3世帯の住宅を予定している。

南郷の家について

【質問】 購入したので利用できるかと期待していた。昔からの南郷の家を改修する必要はない。観光目的での一般開放ではなく、御蔵島村民に休憩所として早期開放を求める。

(回答) 総務課長 南郷の家屋は、利用するには改良が必要であり新年度予算対応とし、基本的には現有施設を活用して開放したい。

街灯の設置について

【質問】 人口の増加、生活範囲の拡大、村民の安全を最優先に考え、東側は焼却場までと西側は黒崎高尾線赤沢農耕地入り口、又はエビネ公園までの街灯新設を要望する。

(回答) 産業課長補佐 必要性を検討し、三宅支庁と協議して東京電力に要請したい。

航路荷役について

【質問】 客船、貨物船の荷役は村役場か委託先が行うと理解しているが、大型建設重機等は建設会社がみずから荷役をしている。その際の費用は誰が負担するのか。村の移動式クレーンの能力は実働荷重何トンまで使用可能か。

(回答) 産業課長補佐 村の所有するクレーンで対応できない時は大型クレーンを所有している建設会社に依頼。その際に費用が発生する場合は荷主が負担する。村のクレーンの使用可能な荷重は陸上であれば既定の重量だが、海上作業であり、船が動揺するため作業の安全性から10トンから11トンを限度としている。

消防団の意義について

【質問】 消防訓練をして団員の能力を磨き、結束力を高めることは必要。しかし1週間経過しても消火ホースはそのまま。出初式後も点検日まで放置といういわば伝統行事。平穏と災害は紙一重である。危機管理意識にかけている。夜間の消火活動、遭難捜索活動等、村の危機管理体制を確立させ、消防団幹部の意識改革、団員教育、村民への啓発を要望する。

(回答) 総務課長 常に非常時に対応できる体制を構築することは必要であると認識している。訓練や行事後における措置は非常時に支障がないよう、関係機関との連絡を密にする。特に御蔵島は1村1集落の運命共同体であり、村を中心として、消防団をはじめ、住民の一人ひとりの問題意識の共有化を図るように努める。

広瀬 鹿雄 議員

次期港湾整備計画について

【質問】 総合開発審議会答申に「早期に新岸壁の完成を図る。」とあるが、村は国や東京都に対してどれくらいでの完成を要望していくのか。

(回答) 副村長 都は平成25年度から棧橋新設地の調査を行い、棧橋整備5ヵ年計画が作成されるので、この提示を受け対応したい。

【質問】 同じく答申に「港湾整備に係る都、村、及び関係機関と協議会の設置を検討する。」とある。早期完成へ住民の意見を直接反映するため、必要と考えるが協議会の設置を予定しているか。

(回答) 村長 この協議会は伊豆諸島全体の港湾整備協議会で、村単独では設置の予定はない。

エビネ公園の管理運営について

【質問】 エビネ公園の運営について指摘し、運営要綱等の資料を拝見した。前議会で検討するという答弁であったが、まだ検討結果ができてない。私の考える点を指摘しておく。検討案ができたなら事前に示していただきたい。エビネの管理について何も要綱に記載がない。エビネはどんどん減っている。業務内容は、園内の除草等、花卉類の育苗、入園者の管理、他とあるが具体的に何をするのか要綱にもなく、記録もない。清掃、除草の確認はどうしているか。花卉類の育苗とは何を造るのか。受託者が決めるのか。作った苗は販売するのか。販売したらその代金はどうするのか。

(回答) 産業課長補佐 作業が終わっておらず申し訳ない。指摘された内容等を含めて早急に提出する。

主要事業の進捗状況について

【質問】 し尿処理施設の進捗状況は。

(回答) 総務・民生係長 建設後の維持管理経費等も含め、村の人口に応じた規模、処理方法等を精査している。

【質問】 森山ヶ下地区造成計画の進捗状況は。

(回答) 産業課長補佐 住宅の規模や道路の接続などの基盤整備に係る幾つかのパターンを検討中。

【質問】 赤沢農道建設の進捗状況は。

(回答) 産業課長補佐 測量が終り、道路をどのルートで入れていくか検討をしている。

【質問】 特産品開発の進捗状況は。

(回答) 産業課長 ヘンゴの増殖、増産の準備をしている。

御蔵島歌の有線放送での活用について

【質問】 村民から要望があり、定時放送で御蔵の四季を歌った御蔵島歌の活用をお願いしている。10年以上前に村予算で作成したCDを、当時全世界帯に配布した様だが、今は歌う人もいない。

(回答) 総務・民生係長 アンケート調査等を行い、住民の意向を確認したい。

栗本 範一 議員

西川住宅4号棟下の空き地の利活用について

【質問】 災害時、西川地区の孤立が予想される。この空き地を利用した備蓄などの防災対策倉庫の設置をできないか。さらに、村内の乳幼児は西川地区に集中している。ここに遊具を設置して児童公園としてぜひ活用を。

(回答) 産業課長補佐 4号棟下の空き地は浄化槽が入っており、半分のスペースしか利用できない。整備して再利用というような事は考えていない。

墓地の問題について

【質問】 村内の墓地及び村所有の青山霊園内の墓地に関し、早期に管理条例を制定していただきたい。

(回答) 総務課長 東京都と市町村の間で事務事業移管の作業が進んでいる。その中で墓地、埋葬等に関する法律に基づく事務の市町村移譲事務事業が協議されており、平成26年4月以降が目途となる。

住民健診について

【質問】 10月末に実施されたが、結果は年内にわかるか。保健指導等のアフターフォローも要望する。

(回答) 総務・民生係長 今月中に配布する。

黒田 正道 議員

高校生の就学支援助成金について

【質問】 高校生だけを対象としており、大学生や専門学校生は対象となっていない。専門学校生や大学生に対する援助はどのように考えているか。

(回答) 総務課長 離島高校支援事業は制度として高校進学者が対象。例えば、5年制の高等専門学校の進学者も3年間は対象になる。大学進学者については考えていない。

南郷の土地の利用について

【質問】 目的を持って大きな土地を取得したと思うが、数年経過した現在も手つかずの状態。あの土地の利用について、計画があれば示してもらいたい。

(回答) 総務課長 まだ具体的な活用については確定していない。

栗本 道雄 議員

野猫対策について

【質問】 野猫に対して去勢・避妊する対策を平成25年度まで実施すると聞いている。25年度以降の野猫対策を。

(回答) 総務・民生係長 26年度以降は比較見直しを行い、実施したい。

防災対策について

【質問】 災害備蓄品の品目、量、場所等の予定を具体的に。

(回答) 総務・民生係長 品目はアルファ米、ポリタンク、電灯等。量は全住民をカバーする数を予定。備蓄場所は暫定的に役場や開発センター等を考えている。

【質問】 災害時に三宅島の電話交換局が止まると御蔵島の電話も不通となる。どういう対策を考えているのか。

(回答) 副村長 災害全般に対して協議会のようなものを立ち上げ、継続的に事業者と協議を進めてまいりたい。

住民健診について

【質問】 胃がん検診は、内視鏡の導入も考えられるのか。

(回答) 総務・民生係長 現有診療所の施設では内視鏡の検査は難しい。一次検診の結果、精密検査が必要という住民の方には都内での内視鏡検査が受けられるよう配慮する。

議長活動報告

8月 2日	東京都町村会・議会議長会合同会議・平成25年度東京都予算に対する要望活動
8月 3日	島嶼町村一部事務組合組織団体長・議長合同会議
8月16日～17日	三宅正彦都議会議員御蔵島来島対応
9月10日	御蔵島村議会議員全員協議会（全議員）
9月12日	御蔵島村議会第3回定例議会（全議員）
9月30日	敬老祝賀会
10月4日	島嶼町村一部事務組合組織団体長・議長合同会議
10月15日	離島振興法改正延長実現感謝会
10月23日	東京都道路整備事業推進大会
10月30日	一般廃棄物八丈島最終処分場竣工式
11月7日	東京都町村議会議長会現地研修会 於：八丈島
11月8日	東京都町村議会議長会現地研修会 於：青ヶ島
11月13日	市町村離島議長会全国大会
11月14日	全国町村議会議長会全国大会
11月26日～27日	御蔵島村議会行政視察（高知県構原町他）再生可能エネルギー等視察
11月30日	御蔵島村総合防災・安全点検
12月10日	御蔵島村議会議員全員協議会（全議員）
12月12日	御蔵島村議会第4回定例議会（全議員）

定例議会予定

平成25年御蔵島村議会第1回定例会

平成25年3月11日（月）予定